

日本棋院飛騨支部 令和8年総会

とき 令和8年1月18日（日）
ところ 高山市昭和町『高山市民文化会館』

総会次第

1. 開会あいさつ
2. 飛騨支部長あいさつ
3. 議長選出
4. 議事

第1号議案 令和7年事業報告及び収支決算の承認について
監査報告

第2号議案 飛騨支部役員の選出について

第3号議案 日本棋院飛騨支部規約の一部改正について

第4号議案 令和8年事業計画(案)及び収支予算(案)の承認について

5. 閉会の言葉

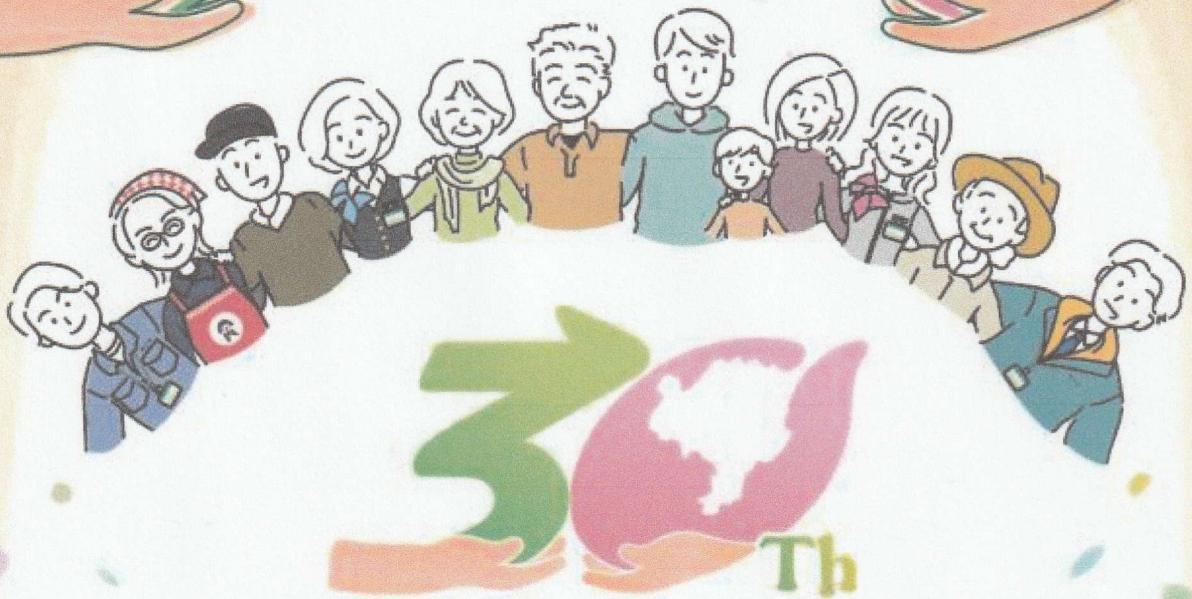
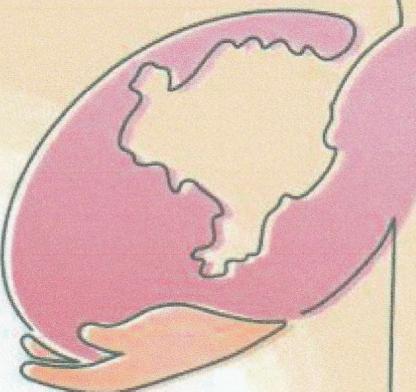


飛騨信用組合





THANKS and NEXT



地域と共に明日へ、未来へ

創立30周年、感謝の気持ちと、これから地域・農業のために

JAひだは 創立30周年を迎えるにあたり これまでお世話をなった感謝の気持ちを伝え
これから30年を地域と農業のために 新たな決意で臨みます

Purpose
存在意義

JAひだが存在する意味——

協同活動と総合事業で食と農を支え、
豊かなくらしと活力ある地域社会を実現します

Vision
経営理念

JAひだが目指すもの——

組合員・地域住民の経済的、
社会的地位の向上と、
農業の振興を図ります

Value
共有価値

役職員で共有する価値観——

常に組合員・地域住民に寄り添い、
目的を実現します

Action
行動規範

役職員が行動する際の原則——

お互いの役割を理解し、
自ら考え行動し、
仲間と共にチャレンジします

Catch Word
合言葉

役職員が常に意識すること——

地域と共に明日へ、未来へ



第1号議案 令和7年事業報告及び収支決算の承認について

自：令和7年1月1日～至：令和7年12月31日

月日	区分	事業内容等	場所・備考
2/9	主催	飛騨支部総会	高山市民文化会館
2/9	主催	新春囲碁大会 46名参加 7リーグ	高山市民文化会館
3/9	主催	第36回全飛囲碁地区対抗戦 18チーム参加 3リーグ	ひだホテル
4/29	主催	飛騨本因坊挑戦者決定戦(1位石井真治、2位嶋俊弥) 12名参加 スイス方式	高山市民文化会館
4/29	主催	第23期「飛騨女流本因坊戦」(嶋泰子 女流飛騨本因坊就位) 12名参加 2リーグ 上位リーグの優勝者が就位	高山市民文化会館
6/8	主催	飛騨支部囲碁まつり 46名参加 7リーグ	高山市民文化会館
6/30	主催	第44期飛騨本因坊戦(石井真治 本因坊就位) 予選1位石井真治(2勝) × 予選2位嶋俊弥(1勝) ※午後から大盤解説	高山市民文化会館
7/27 28	会員 参加	小・中学校囲碁団体戦全国大会 岐阜県代表(北小学校) 房村栄泰・小林孝輔・岡田紳太郎	日本棋院東京本院
7/29 30	会員 参加	少年少女囲碁大会 岐阜県代表 房村栄泰	日本棋院東京本院
8/24	主催	飛騨支部夏季囲碁大会 42名参加 7リーグ	高山市民文化会館
10/19	主催	全飛囲碁クラブ対抗戦 12チーム参加 2リーグ	高山市民文化会館
適時	主催	役員会 3/9、4/29、6/8、8/24、10/19、12/16 総会提出議案以外の主な協議内容 ・来年以降の全飛囲碁地区対抗戦(会場変更) ・大会参加費助成(小学生の全国大会参加者に助成) ・年会費(特別会員の廃止と広告料新設:規約改正) ・王冠戦大盤解説の案内(ライン会員に案内)	高山市民文化会館
適時	参加	中学校のクラブ活動の外郭団体として参加(囲碁) ※市で、クラブ活動の対象として囲碁を選択しなかった	市役所等
その他	参加	国民文化祭高山市実行委員会 03/19 市長面談(支部長、幹事長参加) 03/24 第4回総会(書面):事業報告・決算、解散	高山市役所

令和7年度 日本棋院飛騨支部 収支決算

自 令和7年1月1日
至 令和7年12月31日
(単位 円)

項目	予算	決算	差額	摘要
収入の部	前期繰越金	601,213	601,213	0
	支部会費	210,000	208,000	-2,000 一般2千円×80人、特1万円×5人
	大会参加費	840,000	851,100	11,100
	地区対抗戦	270,000	290,000	20,000 3000円×90人、飛騨信寄付2万円
	クラブ対抗	140,000	153,000	13,000 2000円×75人
	個人戦3回	360,000	316,500	-43,500 2000～2500円×計134人
	本因坊予選	50,000	49,000	-1,000 女流本因坊戦含む
	その他	20,000	42,600	22,600 2000円×24人+指導参加1000円
	雑収入	20,787	4,000	-16,787
合計		1,672,000	1,664,313	3,413
支出の部	事業費	1,044,000	1,009,516	-34,484
	新春大会	130,000	107,396	-22,604
	地区対抗戦	370,000	362,812	-7,188
	本因坊戦	70,000	71,595	1,595 女流本因坊戦含む
	囲碁祭り	130,000	117,038	-12,962
	夏季大会	130,000	107,228	-22,772
	クラブ対抗	150,000	140,137	-9,863
	月例碁会	20,000	6,710	-13,290
	その他事業	20,000	72,600	52,600 会場使用料、小学校囲碁全国大会激励費
	倉庫使用料	24,000	24,000	0
	その他経費	100,000	33,414	-66,586
	通信費	15,000	3,601	-11,399 振込手数料、預金印字サービス
	雑費	5,000	0	-5,000
	事務諸費	30,000	29,043	-957 コピー用紙、インク他
	会議費	30,000	770	-29,230 役員打合せ等
	その他	20,000	0	-20,000
予備費		528,000	0	-528,000
合計		1,672,000	1,042,930	-629,070
収支		0	621,383	632,483

収入 - 支出 = 次期繰越金

1,664,313 1,042,930 621,383

繰越金内訳

種別	年度当初	年度末	備考
現金	0	71,240	
当座預金	189,691	236,630	岡本郵便局
普通預金	411,522	313,513	飛騨信用組合 山王支店
合計	601,213	621,383	

備品決算

内容	年度当初	増減	年度末	備考(増減内訳)
盤(一枚板)	8		8	
盤(折りたたみ)	80		80	
盤(9・13路盤)	20		20	
石(上等品)	6		6	
石(ガラス・プラスチック)	80		80	
時計(秒読み)	2		2	
時計	68		68	
トロフィー	6		6	

※明らかに使用可能な備品のみを計上

令和7年度 日本棋院飛騨支部 監査報告書

会計監査の結果、その内容は適正に処理されていることを報告します。

令和8年1月15日

監事 青垣 俊司 

監事 新名 文子 

第2号議案 飛騨支部役員の選出について

役員名	氏名	住所	備考	役員名	氏名	住所	備考
顧問				幹事長	橋本 哲夫	高山市	
	小坂井唯夫	高山市	元飛騨支部支部長・幹事長	副幹事長	三輪 義弘	高山市	
				副幹事長	清水 裕登	高山市	
				副幹事長	中垣内隆夫	高山市	
				会計部長	谷口 嘉靖	高山市	全飛団碁地区対抗戦
参与	高山 鍾澤	高山市	飛騨支部創立会員	庶務部長	嶋 泰子	高山市	
	幅 和宏	高山市	元飛騨支部幹事	事務局員	喜多 宏	高山市	子供普及
					澤本 正晴	高山市	
					鷺見かほる	高山市	
					嶋 俊弥	高山市	
支部長	森林 俊行	高山市			石井 真治	高山市	
副支部長	松葉 晴彦	高山市		指導員	事務局全員		
	森田 賢一	高山市			森林 俊行	高山市	
	伊藤 勝	下呂市			奥田 俊男	飛騨市	
	松嶋 四朗	飛騨市			下田 知貴	飛騨市	
監事	青垣 俊司	飛騨市					
	新名 文子	高山市					

新規

第3号議案 日本棋院飛騨支部規約の一部改正について

1. 改正理由

特別会員は、現在幹部役員の一部となっており、役員を受けることで金銭的な負担も増える規約となっている。

一方、会費収入の減少の対応を考える必要がある。

2. 改正内容

- ① 会費は、全会員同額とする（学生免除は継続）。
- ② 広告掲載及び寄付金を新たに規定する

3. 施行日

令和8年1月18日

4. 新旧対照

改正前	改正後
<p>第7条 会費は、<u>次のとおりとする。</u></p> <p><u>(1)特別会員 10,000円</u></p> <p><u>(2)普通会員 2,000円</u></p> <p><u>2 学生は、年会費を免除することができる。</u></p> <p><u>3 その他、総会の議決により臨時会費を徴収することができる。</u></p>	<p>第7条 会費は、<u>年額 2,000円とする。</u>ただし、<u>学生は、年会費を免除することができる。</u></p> <p><u>2 その他、総会の議決により臨時会費を徴収することができる。</u></p> <p><u>第7条の2 会員及び本支部の活動に賛同する者は、寄付金又は広告料を納めることができる。</u></p> <p><u>(1) 寄付金の額は、任意の額とする。</u></p> <p><u>(2) 広告料一口の額は、役員会で定める。</u></p>

5. その他

広告の掲載 総会資料及びホームページに掲載

第4号議案 令和8年事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について

自：令和8年1月1日～至：令和8年12月31日

月日	区分	事業内容等	場所
1/18	主催	飛騨支部総会&新春囲碁大会(一般囲碁大会)	高山市民文化会館
3/29	主催	第36回「全飛囲碁地区対抗戦」(団体戦) ※会場をひだホテルから変更 各地域・クラブに参加案内 5人のチーム編成が困難な場合も参加可能 混成チームを事務局で調整する	高山市民文化会館
4/29	主催	飛騨本因坊挑戦者決定戦（五段以上の希望者全員参加可能）	高山市民文化会館
		第23期「飛騨女流本因坊戦」 (オール互先、リーグ戦方式)	
6/21	主催	飛騨支部囲碁まつり(一般囲碁大会)	高山市民文化会館
未定	主催	第44期「飛騨本因坊戦」(石井本因坊vs挑戦者) 大盤解説 案内 飛騨支部囲碁まつりで日時をお知らせ予定	高山市民文化会館
8/30	主催	飛騨支部夏季囲碁大会（一般囲碁大会）	高山市民文化会館
10/25	主催	全飛囲碁クラブ対抗戦団体戦) 各クラブに参加案内 5人のチーム編成が困難な場合も参加可能 混成チームを事務局で調整する 各クラブから参加案内が来ない方も希望者は参加可能に 希望される方は、囲碁まつり又は夏季大会で申し出 混成チームを事務局で調整する	高山市民文化会館
1月～	主催	月例碁会：毎月1回 午後1時30分～4時30分 自由対局、参加費無し（3月以外日曜日） 1/11、2/15、3/21(土)、4/12、5/10、6/14 7/26、8/23、9/13、10/11、11/15、12/6 ※会場は、2ヶ月前の初旬に予約、中旬に決定します。 会場が混雑又は予約の抽選漏れの場合、開催日を変更します。 開催日の変更は、ホームページ、ラインでお知らせします。	高山市民文化会館
8～9月	支援	平塚囲碁まつり参加者希望者に対する平塚市への連絡 500面打ちへの抽選無しでの参加を依頼 ※参加者に高山市民を含む場合に限る（高山市の友好都市）	(10月平塚囲碁まつり)
1月～	協力	高山子供囲碁教室：毎月複数回 午前10時～12時 個人計画の子供対象囲碁教室、参加費あり ※参加費で運営(支部の持ち出し無し)	高山市民文化会館
適時	主催	役員会 ・各大会の諸打ち合わせ ・令和9年総会資料について など	高山市民文化会館

飛騨支部のホームページ
行事日程、会則、行事結果などを掲載しています。

令和8年度 日本棋院飛騨支部 収支予算(案)

自 令和8年1月1日
至 令和8年12月31日
(単位 円)

項目		前年決算	予算(案)	差額	摘要
収入の部	前期繰越金	601,213	621,383	20,170	
	支部会費	208,000	140,000	-68,000	一般2千円×70人
	大会参加費	851,100	852,000	900	
	地区対抗戦	290,000	225,000	-65,000	2500円×90人
	クラブ対抗	153,000	150,000	-3,000	2500円×60人
	個人戦3回	316,500	375,000	58,500	2500円×50人×3回
	本因坊予選	49,000	60,000	11,000	2500円×24人(女流本因坊戦含む)
	その他	42,600	42,000	-600	高山子供囲碁教室会場使用料
	雑収入	4,000	20,617	16,617	広告料、寄付金 20,000 利息その他 617
合計		1,664,313	1,634,000	-30,313	
支出の部	事業費	1,009,516	896,000	-113,516	
	新春大会	107,396	125,000	17,604	
	地区対抗戦	362,812	225,000	-137,812	
	本因坊戦	71,595	70,000	-1,595	本因坊予選、女流本因坊戦を含む
	囲碁祭り	117,038	125,000	7,962	
	夏季大会	107,228	125,000	17,772	
	クラブ対抗	140,137	150,000	9,863	
	月例碁会	6,710	10,000	3,290	
	その他事業	72,600	42,000	-30,600	高山子供囲碁教室会場使用料
	倉庫使用料	24,000	24,000	0	
	その他経費	33,414	105,000	71,586	
	通信費	3,601	15,000	11,399	振込手数料
	雑費	0	5,000	5,000	
	事務諸費	29,043	35,000	5,957	役員手当、コピー用紙、インク 他
	会議費	770	30,000	29,230	役員打ち合わせ等
	その他	0	20,000	20,000	
予備費		0	633,000	633,000	※1
合計		1,042,930	1,634,000	591,070	
収支		621,383	0	-621,383	

※科目間の流用を認める。

※1 県外で行われる日本棋院主催(共催・後援)大会に参加する際の助成について、
役員会での協議結果によって行うことがある。